



令和元年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎKids NO.60

令和2年1月10日

文責:校長 大内 雅之

3学期のめあて発表 ～全校集会～

9日の全校集会では、代表による3学期のめあての発表が行われました。「1年の計は元旦にあり」できるだけはやく目標を立てて、実行に移していくことで夢が近づいてきます。代表で発表してくれたのは2年長澤咲希さん 4年蓮沼絢乃さん 6年橋本琉伽さんの3名。とても立派な発表でした。3人の代表だけでなく、他の子どもたちも今年の目標を立てています。是非、ご家庭でも子どもたちがどんな目標を立てたのか聞いてみてください。そして、実現に向けて、励ましてあげて欲しいと思います。



団子さし～地域のあたたかさを感じながら～



「小正月」の地域行事「団子さし」。団子さしは、屋外に花がないこの時期に赤いミズキの枝に団子を刺して花に見立て、さらにきれいな色とりどりの宝船や小判などの作り物を下げ飾りつけるものです。「豊作祈願」「一家繁栄」「豊かな生活」の願いがこめられているそうです。しかし、最近は、家庭で行うところもめっきり少なくなってしまう行事の一つではないでしょうか。

9日、学校では1・2年生の生活科の学習の一環として地域の方（蓮沼昇さん、蓮沼博文さん、菅野和子さん）保護者の皆さん（黒澤潤子さん、齋藤富由美さん）の協力を得ながら体験学習を行いました。また、蓮沼昇さんのご尽力もあり、羽田粕内の高木昭一さんからたくさんの団子用に米粉をご寄付いただきました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。ご協力に感謝いたします。福田地区のあたたかさをあらためて感じました。



活動は団子さしの由来の説明を受けて、いざスタート。願いを込めながら楽しく団子作りをしました。子どもたちは地域行事にふれながら、地域の温かさを実感しているようでした。

保護者・地域の皆さんの声 お待ちしています。

..... 切 り 取 り 線